

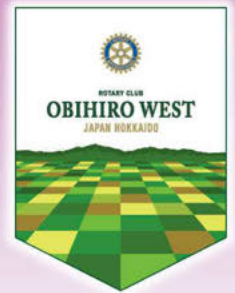


帯広西ロータリークラブ

第2408回例会

会報

2022.11.10



■RI第2500地区スローガン■

ともに紡ごう！
ロータリーの未来へ

■クラブ・テーマ■

新たな半世紀に向かって…RESTART

ゲスト紹介

RI第2500地区

第6分区ガバナー補佐 松原 光一様
 チーフセクレタリー 荒木 樹様
 VTTチームリーダー 小沢 昌博様
 帯広ロータリークラブ 直前会長 柁安 雅満様
 青少年育成委員長 飛岡 抗様

米山記念奨学生

モハメド, イスラエ モハメド アリ様

11月誕生日祝

林 文昭 会員 1947.11.22
 茨木 雅敏 会員 1951.11.25
 若林 剛 会員 1956.11.19
 太田 豊 会員 1961.11.22
 辻田 茂生 会員 1962.11.10
 菊池 俊博 会員 1973.11.10



11月結婚祝

渡部 省一 会員 1972.11.25
 深澤 知博 会員 1983.11. 3
 石原 英樹 会員 1984.11. 3
 松田 貴史 会員 1994.11.22
 所 輝泉 会員 2009.11. 1

乾杯

越智 孝佳 会員

みなさん、こんにちは。ご指名でございますので、乾杯の音頭をとらせて頂きます。誕生日6名、結婚記念月5名の皆様おめでとうございます。誕生日といえば、スイスの著名な精神科医がある言葉を残しています。「人生は実は40歳から始まる。それまで、あなたはただ研究をしているだけ



けである。」それを鵜のみにして人生が40才から始まるのであれば、40を引いたのが別の意味の年齢という事になります。今月誕生日を迎えられた方も、40を引いて若返った気分になって、ますます頑張っていただけだと思います。

結婚月ですが、ある統計では1年の中で一番結婚式を挙げるのが多い月は11月だそうです。全国データですから北海道は地域差で、どうか分かりませんが、意外な結果でした。その中でも、11月22日、11月23日は語呂合わせで「いいふうふ、いいふさい」で人気の日取りの様です。日にちにかかわらず、末永く幸せに仲良くして頂きたいと思います。

それでは11月誕生日、結婚記念の皆様今後の活躍とご多幸を祈念しまして「おめでとうございます！」でご唱和をお願い致します。

会長報告

奥 敏則 会長

皆さんこんにちは。会長報告をいたします。今日は、2つのことについてお話したいと思います。



まず1つ目です。今月、11月はロータリーカレンダーでは、「ロータリー財団月間」です。ロータリー財団の使命として記載されているのは、「ロータリーの会員が、人びとの健康状態を改善し、質の高い教育を提供し、環境保護に取り組み、貧困をなくすことを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすることです。」となっておりますが、我々が寄付したお金によって、世界中の地域社会を少しずつ変えていくことができます。後ほど財団への寄付のお話もありますが、我々の寄付したお金は、我々が使える補助金となって戻ってくることになり、その使える補助金モデルとしては、みなさんもご存じの通り、「地区補助金」と「グローバル補助金」の2種類が



会長 奥 敏則 副会長 高田 晃一 会場監督理事 長平 圭太 発行：広報委員会 (副)板倉 利幸
 幹事 森 房明 副会長 河西 智子 プログラム委員理事 菊池 俊博 委員長 河合 敏 (副)所 輝泉



例会日/木曜日 12時30分～13時30分 例会場/北海道ホテル 帯広市西7条南19丁目1 (TEL 21-0001)
 創立/1972年2月24日 事務局/帯広経済センタービル東館3階 TEL 25-7347 (直通) FAX 28-6033

あります。特に、グローバル補助金に関しては、ロータリーの7つの重点分野であります、「平和の推進」「疾病との戦い」「きれいな水の提供」「母子の健康」「教育支援」「地域経済の発展」「環境の保護」のどれかに該当し、プロジェクトの全予算が3万ドルを超え、ほかの資格のある地区やクラブとパートナーを組まなければなりません。今まで、帯広西ロータリークラブとしては、「モンゴルハイルハンバグ子供奨学会」、「50周年の記念事業の一部」「小学生のフットサルの支援」などで地区補助金を使ったことはありますが、グローバル補助金を使用したことが一度もありません。RLIの勉強会においても、なぜ帯広西ロータリークラブは、グローバル補助金を使わないのか。モンゴルの件に関しては、グローバル補助金を使った方が良かったのではというようなご意見もありました。また、グローバル補助金を使って奉仕活動をしているようなクラブは、歴史と伝統があるビッククラブばかりですし、ある意味、グローバル補助金を使うことでビッククラブの仲間入りができるのではないかと思っています。

グローバル補助金を使用するにあたり、どのようにしたらパートナーを見つけることができるのか？どこにどのような我々が関わられるプロジェクトがあるのか？いろいろと分からないことがいっぱいありますが、上野委員長のロータリー財団委員会のみならず、太田委員長の国際奉仕委員会にも働きかけて、グローバル補助金を使うような新たな事業を模索していただいているところです。今日は、帯広ロータリークラブの皆さんからの貴重なお話をお聞きしながら、是非参考とさせていただきたいと思えます。よろしくお願いいたします。

そして2つ目です。2022年規定審議会よりクラブと地区に関連する重要な変更ということで、通達が来ております。今まで2019年までは、3年に1度手続要覧が冊子で発行されておりました。しかし、今年から冊子としての手続要覧は発行されず、ネットでマイロータリーに入っただくことで、閲覧するようになっております。（有料で、冊子にした物を受け取ることもできますが。）。帯広西ロータリークラブの定款に関しては、変更点と照らし合わせたうえで、変更しなければならぬところを年次総会にお示しをさせていただき、ご承認を得たいと考えております。ただし、帯広西ロータリークラブ細則については、充分検討したうえで、年次総会に間に合わないかもしれませんが、なるべく早い時期に変更となる場所がありましたら、皆様にお示しをしたいと思います。

以上になりますが、次週の例会では私はお休みをさせていただきます。一昨年1月以来の九州への出張です。高田副会長にお任せしてありますので、

よろしくお願いいたします。以上会長報告といたします。

■ 会務報告

森 房明 幹事

①帯広南RC、移動例会開催のご案内

日 時 11月14日(月)午前11時

場 所 十勝圏複合事務組合
くりりんセンター



②帯広南RC、夜間例会開催のご案内

日 時 11月21日(月)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

③帯広東RC、11月22日(火)の例会は、休会と致します。

帯広RC、11月23日(水)の例会は、祝日のため休会と致します。

帯広南RC、11月28日(月)の例会は、休会と致します。

④帯広西RC、夜間例会開催のご案内

日 時 11月24日(木)午後6時30分

場 所 北海道ホテル

⑤帯広北RC、夜間移動例会開催のご案内

日 時 11月25日(金)午後6時30分

場 所 ジグザグ

R1第2500地区第6分区ガバナー補佐

松原 光一 様

みなさんこんにちは。本日は、2回目の補佐訪問になります。よろしくお願いいたします。



まずもって10月8、9日に行われた地区大会にご参加頂いた皆様ありがとうございました。地区内ロータリアン1052名、その他の登録を含めると、総登録数1102名となりました。その中、第6分区の総参加者数182名でした。懇親会の食事はイマイチでしたが盛会に開催されましたことをご報告しますのと参加、出席していただいた方にお礼を申し上げます。また10月24日の世界ポリオデーロータリークラブプレゼンツ「世界ポリオデーINオール北海道ポリオ撲滅キャンペーン」と題して、全道版のFM局2局と全道の地方FM局が24日に一斉にラジオ放送を行いました。帯広ではJAGAとWINGで放送の最初と最後に11のロータリークラブ名をアナウンスしていただき「提供のもと」として地区から用意された音源を流しました。皆様の会費の一部を使わせていただいたことに感謝とお礼を申し上げます。

次にIMについてですが、来年の3月18日に行う予定で実行委員会が動いております。皆様ご存じのとおり、物価の値上がり円安の影響で、前年度の懇親会を含めての7000円では厳しく、今の段階では流動が激しく、近くなってみないと、はっきりとし

た金額は言えませんが数千円上げさせていただきたいと思ひます。どうぞ皆さまのご理解ご了承の上慣例になつていふ全員登録のほどよろしくお願ひ申し上げます。

ニコニコ献金 松田 貴史 親睦活動委員
帯広RC 梶野宗一郎 会員

奥会長、森幹事の笑顔を見るところでニコニコまたしてしまいました。

上野 裕司 会員
担当例会です。宜しくお願ひします。
若林 剛 会員
国土交通大臣表彰を受彰しました。
松田 貴史 会員
ニコニコ発表なので上納します。

ニコニコ 献金	11月10日	19,000円
	累計	322,000円 (11月10日現在)

◆プログラム

「グローバル補助金を利用したマレーシアの山間部への 水道施設設置事業」

帯広ロータリークラブ 直前会長 梅安 雅満 様



これから報告をさせていただきますグローバル補助金事業は毎年、ロータリー財団へ皆様より頂いておられます財団寄付金により事業実施をさせていただきました。ありがとうございます、先に皆様にお礼を申し上げます。

過日、2022年9月24日グローバル補助金事業GG2015246、マレーシアのテメルローの先住民族オランアスリの住む村、カンボン パヤ セナヤンの住居へ水道水を引く事業の完成引き渡し式ハンドオーバーセレモニーが現地にて終了しました。

この事業はRI3300地区よりDDF1万ドル、RI2500地区よりDDF1万ドル、そして今回の申請クラブのアンパンロータリークラブ、現地テメルローロータリークラブ、それから現地周辺協力パキットピンタン、スリペタリング、ティティワンサの3クラブ、そして共同申請の帯広ロータリークラブにより6000ドルとRIより22000ドルの合計48000ドルで実施を致しました。

始まりは2018年9月、当時私はRI2500地区VTT委員としてRI3300地区マレーシアから「経済と地域発展社会の発展」をテーマに若手社会人によるVTTを受け入れ北海道帯広市と旭川市でトレーニングプログラムを実施するところでありました。当地区財団委員会での打ち合わせの際、今回来日予定のRI3300地区マレーシアアンパンRC会長VTTリーダー、オンチャーリー氏より、RI2500地区とグローバル補助金事業を希望していると報告を受けたのでした。9月29日VTT研修時、オンチャーリー氏と懇談、マレーシアの先住民族オランアスリの住む山村の地カンボン パヤ セナヤンへ援助活動を行う事業の協力をしてもらえませんかと打診を受けたのでした。この、オランアスリとは北海道の先住民族と同じように、自然と共に暮らしていた土地を後から開発の為に奪われてしまい、別な地域に追われてしまった民族であり、今も貧困、差別を受け苦勞されている先住民族です。しかし、事業計画がロータリーの6つの重点分野に合致し当地区財団委員会の審査が受かるのかという課題が在るため、計画を文書化し提案をしてくれるように説明したのでした。

VTT事業も無事終了した後の2020年2月マレーシアの当該オランアスリ居住区へ水道水を引く事業計画をアンパンロータリークラブがRI2500地区へ計画申請され審議されることになりました。この地区には立ち退きにより集められたオランアスリの178家族が住み、およそ700人ほどが生活していますが、行政の手が届かず日常雨水をタンクに貯めて飲用とするなど、小さな子供たちが不衛生な水を飲み亡くなるなど悲惨な環境でありました。

2020年3月15日RI2500地区財団委員会より今回の事業を正式に進めるとの連絡があり、帯広ロータリークラブでの資金ほか協力体制を整えました。

2020年2月よりのコロナウイルスによるパンデミックにより全ての活動が停止の中、2020年6月グローバル補助金事業が申請でき、内容の修正を重ね、承認されました。

2021年4月21日48000ドルの資金承認を受け水道工事に着手できることとなりました。しかしコロナウイルスが世界中で猛威を振るう中、工事は進まず時間が経過するばかりでした。

その後2022年本年、作業を進めようやく配管工事の施工は終了し、この度ハンドオーバーセレモニーを開催するに至りました。公営の水道管より各戸の前へ配管された水道の蛇口からは水が流れ出し飲むことも、浴びる事も出来る様になりました。ただ各戸の高低差があり、高緯度の住戸への水圧が弱い部分があり、近日中に負荷の少ないメーター器と圧の強いポンプへの交換を予定しており、完了次第、財団へ最終報告を予定しています。

現地にマレーシアのアンパン、テメローの両クラブロータリアンと共にRI2500地区の行木グローバル補助金リーダー、帯広ロータリークラブ梅安直前会長、飛岡元幹事、小沢代表連絡担当が参列し、オランアスリの村長及び現地村民の集まる中、村長よりお礼の花籠、テメローロータリークラブ会長より感謝状を今回のクリーンウォータープロジェクト協力の地元クラブ及びRI2500地区及び帯広ロータリークラブへ頂きました。

また、RI2500地区久木ガバナーより今回の事業、式典に際しての親書をトークンパック村長と、アンパン、テメロー、プキビンタン、スリペタリン、ティティワングサロータリークラブへお贈りさせて頂きました。今後も多くのロータリアンの皆様が国際奉仕活動に御協力を頂けることを期待致します。

